

JRCの3つの実践目標の一つ「奉仕」に取り組みました。 “JRC清掃ボランティア”(地域清掃) 12月9日(月)



尾久八幡中学校は青少年赤十字=JRC加盟登録校です。2学期もあとひと月あまりとなった12月9日(月)、JRC 美化委員会が中心となって、“JRC清掃ボランティア”(地域清掃)を行いました。学校を出発、宮前公園 宮ノ前駅 小台駅を巡りながら、ゴミや落ち葉を拾いました。途中、地域の方から応援の言葉をかけていただき、生徒たちも意欲的に地域清掃に取り組んでいました。

JRCには3つの実践目標があります。それは、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」です。人間は生きるために、健康であること、平和であること、人格と尊厳が尊重されることが必要であり、3つの実践目標にはこれらが盛り込まれています。特に「奉仕」は、義務や強制でなく、社会の一員としての自覚に根ざした自発的な行動の大切さを示しています。この清掃ボランティア=地域清掃は、本校では以前は行っていたのですが、コロナ禍以降、実施を見合わせていました。



今回、JRC 美化委員会が企画し、ボランティア生徒も募ってくれたことで、日頃から様々な形で支援・協力いただいている、私たちの身近な社会=地域に対して、自分たちができることによって貢献することができました。こうした「奉仕」の意味に気づき、考え、実行することで、尾久八幡中学校の“JRC活動”というバトンを意味あるものとして繋いでいってほしいと思います。

JRC美化委員会といっしょにボランティアに参加してくれた生徒

- 3年生 羽良美希人さん、巢山奏さん、
 加藤美咲さん
- 2年生 呉 悦嘉さん、岩上ゆめさん、
 鈴木咲綾さん、長谷部莉音さん、
 峯村 遙さん
- 1年生 石塚陽和さん、松吉柊哉さん

